

それゆけ！ としよかんだより



2010年1月
第33号
発行所
高野山大学図書館
閲覧室

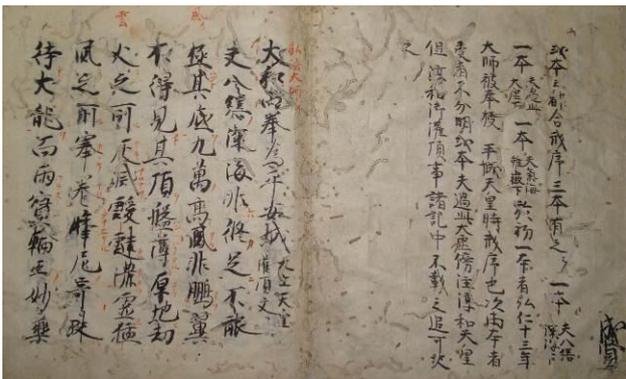
古典籍逍遙

【第二回】(2010年1月号)

空海御作『太上天皇灌頂文』一帖

【書誌データー】

粘葉装、一帖、平治元年(1159)写、たて18.0センチ
よこ15.2センチ、押界、斐交じり楮紙、
半丁7行墨付23紙・表紙とも25紙、原装、



今月は、弘仁十三年(822)、お大師さまが平城太上天皇に灌頂を授けたときに書かれたといわれる『太上天皇灌頂文』一帖を紹介いたします(図版は表紙見返しと1丁表)。

この写本は、奥書に「平治元年六月十二日、高野の御山に於いて書写し了んぬ。比丘 Kum(悉曇)」とあって、平治元年六月に高野山で書写されたことがわかります。この書写年代は、①保延四年(1138)の書写になる仁和寺本、②保元元年(1156)に書写された石山寺本について、3番目に古いものです。本文の書体からも、この奥書は信じてよいでしょう。

この写本の特色の一つは、朱筆の訓点(かな・返り点・声点など)が詳密に施されていることです。これらの訓点によって、ほぼ全文を読み下すことができます。ただ、訓点が施された時代は、かなの書体および「授^玉」といった表記の仕方などから、本文よりは若干あとと考えられます。

もう一つの特色は、本文が三つの文章からなっていることです。従来、『太上天皇灌頂文』の構成は、長谷宝秀先生の編になる『弘法大師全集』本にもとづいて、四つの文章からなっていると考えられてきました。その四つとは、それぞれ(一)「夫れ八纏の深海は」、(二)「夫れ此の太虚に過ぎて」、(三)「夫れ氣海^{すくな}微しと雖も」、(四)「若し夫れ一千二百の薬草」(=三昧耶戒序)ではじまる文章です。この写本には、このうち(一)~(三)の三つしかありません。

この三つの文章について、表紙見返しに注目すべきメモが記されています。そこには、①(一)は弘仁十三年に大師が平城天皇に授けたときの戒序である。②(二)と(三)は、受者がはっきりしない。ある本には淳和天皇と註記があるけれども、淳和が灌頂を受法された記録はどこにもない。これを決すべきである、とあります。古い写本には、同じく三つの文章しか収録されていないものがある、との報告があります。

これらは一体何を物語るのでしょうか。二つのことを指摘しておきます。第一は、おそらく、本来の『太上天皇灌頂文』は(一)~(三)の三つの文章からなっていたことです。第二は、活字本だけによる研究には限界があるということです。常に申していますように、活字本を使うにしても、できる限り写本・板本を併用されることをお勧めします。

この写本を精査すると、もっとももっと多くのことを教えられるはずです。

今月の...ぴか!



絵馬

神社にはさまざまな願い事を書いた絵馬が奉納されていますが、昔は形状が異なっていたそうです。

元をたどれば、日乞い・雨乞いなどのため生きた馬を神へ献上していたのが始まりでした。それが木製などの形代馬の奉納へと変わり、さらに簡略化され板立馬(板を馬形に裁断し彩色したもの)になり、現在の絵馬の形の板に馬の絵が描かれたものへと変化していきま

した。絵馬はその名のとおり馬の絵が書かれていましたが、室町時代中期ごろから馬以外の絵

が描かれるようになり、馬以外の祈願内容を表象したものがはじめました。近世以降になると形状まで変化していきバラエティに富んだものになっていきました。江戸時代になると専門の絵師たちが登場し、その時代の民間信仰(特に流行神)を取り入れていきました。

近代以降、日清・日露・第二次世界大戦を契機に絵ではなく絵馬に文字を書くようになってきたそうです。



※参考にした資料は、

西海賢二著『絵馬に見る民衆の祈りとかたち』(批評社 1999年10月刊)です
興味をお持ちの方は、どうぞご覧下さい。



《12月・1月の開館予定表&全国売上ベスト10!》

2009年12月の開館予定表

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
29	30	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31	1	2

2010年1月の開館予定表

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
27	28	29	30	31	1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31	1	2	3	4	5	6

	9:00-18:00		13:00-18:00
	9:00-17:00		13:00-17:00
	9:00-12:00		閉館
	9:30-16:30		13:00-16:30

切り取り

全国書店売上

BEST10!

本やタウン
毎月1日のランキング
です。



12月

- 『新・人間革命』
- 『巻くだけダイエット』
- 『誰とでも15分以上会話がとぎれない!話し方66のルール』
- 『バンテージダイエット』
- 『体温を上げると健康になる』
- 『しがみつかない生き方』
- 『うちの3姉妹』(1)
- 『新参者』
- 『小学館の図鑑 NEO+くらべる図鑑』
- 『ミシュランガイド 京都大阪 2010』



(編集後記)

今年も後わずかになってきました。クリスマスからお正月まで年末年始は大忙しですね。疲れが溜まってしまわないように留意し、よき新年をお迎えください (吉)

発行所

〒648-0280
和歌山県伊都郡高野町高野山385
高野山大学図書館 閲覧室
Tel:0736-56-3835
Fax:0736-56-5590
E-mail
service-lib@koyasan-u.ac.jp